

第 30 回 自治体アンテナショップ情報交換会

日 時：令和 6 年 7 月 26 日（金）14:00~16:30

開催方法：現地開催のみ

会 場：ビジョンセンター東京日本橋 2 階 201

●事例発表資料について

●八重洲いしかわテラス 出店自治体：石川県

公式 H P はこちら： <https://ishikawa-antenna.jp/>

●三重テラス 出店自治体：三重県

公式 H P はこちら： <https://mie-terrace.jp/>

●わかやま紀州館 出店自治体：和歌山県

公式 H P はこちら： <https://kishukan.com/>

●問い合わせ先

一般財団法人 地域活性化センター 地域創生・情報広報グループ 担当：新城・新井

【メール】 antena@jcrd.jp

【電 話】 03-5202-6137

「第30回自治体アンテナショップ 情報交換会・交流会」



令和6年7月26日

1. 店舗の基本情報

- ・石川県アンテナショップ「八重洲いしかわテラス」が、**3月9日（土）**に、銀座から東京・八重洲に移転オープン
- ・東京駅八重洲口から**徒歩4分**の好立地



所在地：東京都中央区八重洲2-1-8 八重洲Kビル1階

営業時間：10:30～20:00 ※年中無休（年末年始除く）

電話番号：03-6225-2177

アクセス：JR各線「東京駅」より徒歩4分

東京メトロ銀座線「京橋駅」徒歩5分

東京メトロ銀座線、東西線、都営浅草線
「日本橋駅」徒歩5分



2. 移転経緯

<移転経緯>

- ・旧店舗の賃貸契約満了に伴い、令和6年3月の「北陸新幹線県内全線開業」も踏まえつつ、都内の複数の候補地を検討

⇒フロア構成や地域の将来性などを勘案し、八重洲の現在地に決定

<石川県アンテナショップの歴史>

日比谷

- ・平成15年 1月 「能登ふるさと館」東宝ツインタワービルにオープン
- ・平成17年11月 同地で「加賀・能登・金沢 江戸本店」を開設

銀座

(H26.10～R5.10)

- ・平成26年10月 銀座に「いしかわ百万石物語・江戸本店」移転・オープン
- ・令和 2年 3月 同地でリニューアルオープン

八重洲

(R6.3～)

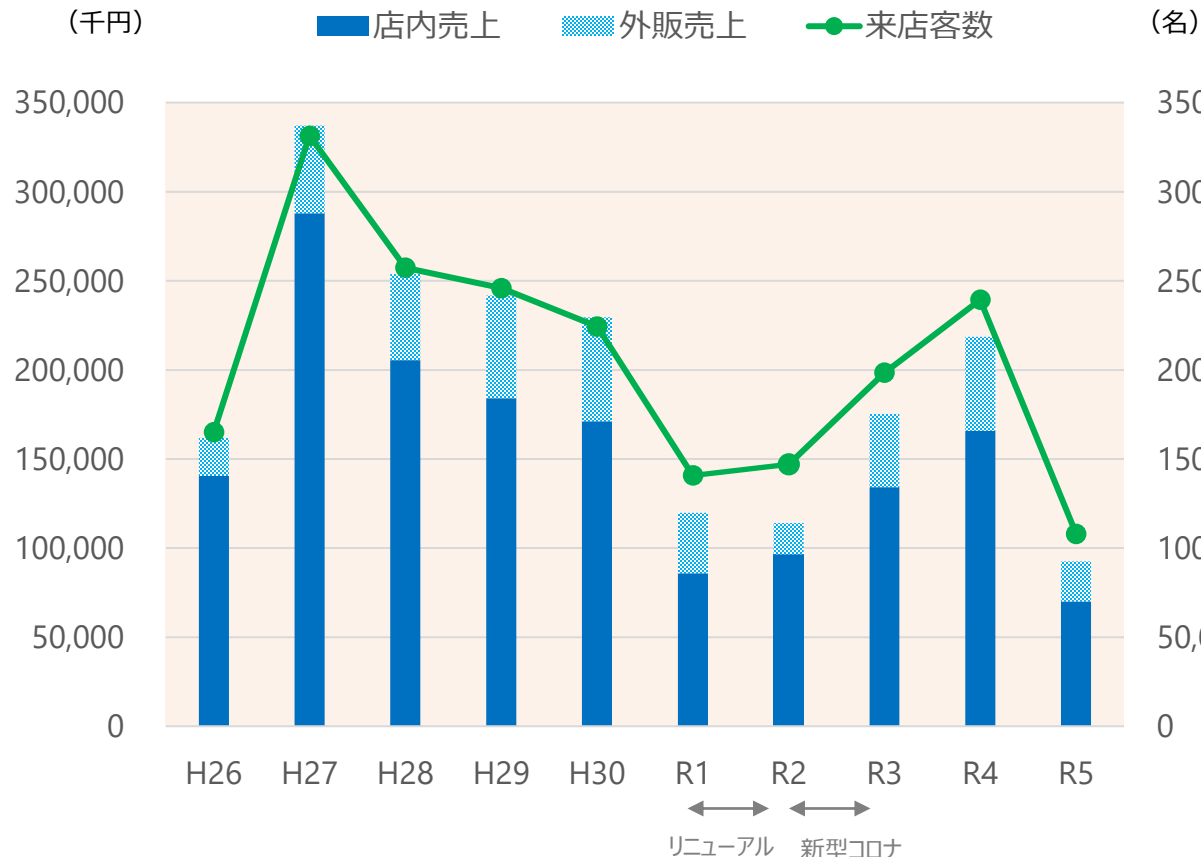
- ・令和 6年 3月 八重洲に「八重洲いしかわテラス」移転・オープン



「いしかわ百万石物語・江戸本店」(銀座)

3. 旧店舗の運営状況

○売上、来店客数推移



※R2.4.8～同年5.31は国の緊急事態宣言のため、店舗休業
※R2.4.25～9.30、R3.1.21～3.21の期間、都内に新型コロナの
重点措置等
※R1.10.8～R2.3.5はリニューアルのため店舗休業
※R5.10.9閉店

○購買者の属性比率

- 女性が約**7割** 男性は約**3割**
- 年齢層として、**30代～50代**が全体の約**8割**
→男女とも50代のお客さまがボリュームゾーン

○売上構成比率

- 和菓子が約**3割**、
海産物加工品などが約**1.5割**、酒が約**1割**

○イベント利用

- 利用状況(R2～R5)

2階**170**回、1階**128**回



2階イベントスペース

- 県内市町による**特産品販売・観光PR**や
産業支援機関による**テストマーケティング**
事業者による実演販売などで活用

4. 店舗の設え

- ・日の光が差し込む明るい店内は、石川県産の素材を随所に活用しつつ、
来店者へのおもてなしの心をコンセプトにデザイン

天井

石川県産の**スギ材**を使用し
和傘をモチーフにした天井

壁

能登半島の**珪藻土**を活用
した温かみのある壁

床

金沢城の石垣にも使われる
「**戸室石**」や、「**手取川**」の
川砂を混ぜた床

カウンター

奥能登の美しい黒い焼き物
「**珠洲焼**」の原料で焼き
上げたタイル



5. 店舗の機能

- ・石川県の**食料品**や**地酒**、**伝統的工芸品**、**雑貨等**の**販売**だけでなく、
石川の味覚を楽しめる**飲食エリア**や**イベントエリア**などを配置



6. 運営体制

- ・**事業運営**は、J R 東日本グループの「**ジェイアール東日本企画**」を**代表とする共同事業体**に委託

(企画・運営管理、広報)

(株)ジェイアール東日本企画

→旧店舗の運営事業者で、**店舗運営のノウハウが豊富**



(店舗運営、外販、催事)

(株)JR東日本クロスステーション

→東京駅をはじめ首都圏等において、**物販・飲食店舗を多数展開**しており、駅内外での店舗運営に豊富なノウハウ



※参考：設計、内外装工事 (株)丹青社

7. 運営状況（来店者数・売上高）

＜運営状況＞

- ・「1日平均の来店者数」は、旧店舗と比較し、**2. 4倍となる約1,600人**、
「売上高」は、**3. 5倍となる約175万円**と引き続き好調に推移

区 分	3/9（土）～6/30（日）	（参考）旧店舗
来店者数（1日平均）	1,612人	673人
売上高（1日平均）	1,748千円	505千円

＜好調の主な要因＞

- 東京駅から徒歩4分とアクセス良好
- 「販売スペース」をワンフロアに集約
- 復興応援消費が後押し

- ・「**復興応援フェア**」として、衆議院議員会館や経済産業省、東京都、一般企業等で**出張販売を実施**



衆議院議員会館物産展
(6/6～6/7)



経済産業省「石川県復興応援フェア」
(5/27～5/28)



東京都「飲んで応援！石川の酒まつり」
(6/1～6/2)

8. 商品販売（取扱商品）

・取扱商品：

約**130事業者** 約**1,000商品**（3/9オープン時）

⇒ 約**200事業者** 約**1,400商品**（6月末時点）



・能登半島地震の影響で、商品を出荷できない事業者が多いため、今後、復旧・復興の状況に応じて、取扱商品を増やしていく必要

⇒ 能登の事業者の取扱商品は、

事業者全体の約**11%**（オープン時）→約**17%**（6月末）に増加

※いしりなどの能登の水産加工食品の取り扱いを新たに開始

・産業支援機関の「**テストマーケティング**」により、**県内事業者の販路開拓を支援**

9. 飲食エリア（提供メニュー）



10. イベントエリア

<利用要件>

- ・**県内市町**が**特産品**や**観光のPR**等を行う場合
- ・**県内企業、生産者等**が**テストマーケティング**や**ワークショップ**等を行う場合などに利用が可能



<文化発信>



能楽イベントPR
(6/29)

<ブランド品目PR (県)>



県ブランド品目試食イベント
(6/7・8)

<移住相談 (県)>



移住相談イベント
(6/9)

<県内市町イベント>



野々市市復興応援イベント
(3/23・24)

- ・店内イベントエリアなどを活用し、**観光PR・文化発信イベント、**
県内企業のテストマーケティングなどを継続的に実施していく

1 1 . 情報発信 (ホームページ)



店舗案内 お知らせ イベント 商品紹介 事業者の皆さまへ 観光案内 販路開拓・移住相談

📍 アクセス

石川県アンテナショップ

八重洲いしかわテラス

YAESU ISHIKAWA TERRACE



ホームページQRコード

1 1 . 情報発信 (SNS)

Instagram (インスタグラム)



X (旧twitter)



Facebook (フェイスブック)



1 1. 情報発信（テレビ・新聞）

<テレビ>

●内覧会、オープン記念式典

- ・3/ 8（金）「内覧会」…**21社 28名**が参加
- ・3/ 9（土）「式典」…**15社 43名**が参加



3/8内覧会の様子



3/9記念式典の様子

●オープン後の取材

- ・3/11（月） TBS「ひるおび」
- ・3/12（火） テレビ東京「なないろ日和！」
- ・3/13（水） NHK「おはよう日本」
- ・3/18（月） 石川テレビ「リフレッシュ」
- ・4/ 1（月） TBS「Nスタ」
- ・4/ 1（月） 日本テレビ「ZIP」
- ・4/10（水） NHK「ニュースーン」
- ・4/13（土） テレビ東京「出沒!アド街ック天国」
- ・6/14（金） 日本テレビ「ZIP」 等



3/11放送「ひるおび」



3/18放送「リフレッシュ」



4/1放送「Nスタ」

<雑誌・WEBメディア・ラジオ>

●雑誌等

- ・ディスカバージャパン（R6.3月号）
- ・月刊コロンブス（R6.3月号）
- ・月刊北國アクタス（R6.4月号）
- ・月刊江戸楽（R6.5月号）
- ・旅行読売（R6.5月号） 等

●WEBメディア

- ・オリジナル(株)「タイムアウト東京」
- ・(株)マガジンハウス「coLocalコロカル」
- ・(株)光文社「半島は日本の台所」
- ・(株)レッツエンジョイ東京「レッツエンジョイ東京」 等

●ラジオ

- ・中央エフエム「Hello! Radio City」 等



東京・八重洲に石川の アンテナショップ誕生!

能 登の里山里海、加賀温泉郷、文化都市・金沢など、多様な風土を背景とした発酵食文化や茶文化など独自の食文化をもつ石川県。3月9日、東京・八重洲にオープンする「八重洲いしかわテラス」は、石川の食を体験できるアンテナショップだ。店舗には、体験を通じて石川の魅力に触れるイベントエリアや、地酒の飲み比べなどができる飲食エリアが設けられており、さまざまな角度から楽しめる。「加賀百万石」の歴史に培われた食を味わいに行こう。

◎Data

八重洲いしかわテラス

開業日：3月9日（土） 住所：東京都中央区八重洲2-1-8 八重洲Kビル1F
問：石川県商工労働部産業政策課 Tel: 076-225-1512

上）1フロアで完結した店内は、シームレスに各エリアを移動可能。天井にデザインされた和傘は、来訪者を優しく包み込む。下）飲食エリアでは、SNS映え抜群の金箔ソフトや、良質な茶の茎を焙（ほう）じた加賀椿茶も販売予定

003

文＝編集部 text: Discover Japan

ディスカバージャパン



首都圏営業拠点「三重テラス」について

令和6年7月26日(金)
三重県雇用経済部県産品振興課

「三重テラス」概要 1/2

●開設年月日

平成25年9月28日

●所在地

東京都中央区日本橋室町2-4-1 YUITO ANNEX1・2階

●最寄り駅

東京メトロ銀座線・半蔵門線「三越前」駅

JR総武線快速「新日本橋」駅

JR山手線・中央線・京浜東北線「神田」駅より徒歩8分

●営業時間

<ショップ>	10:00～20:00
<レストラン> ランチ	11:00～14:30(L.O.14:00)
カフェ	14:30～17:00(L.O.16:30)
ディナー	17:00～22:00(L.O.21:00)
<コミュニティスペース・観光案内>	10:00～20:00



「三重テラス」概要 2/2



MIE TERRACE

日本橋への出店理由

- 江戸時代、日本橋からはじまる東海道を歩き、伊勢神宮をめざす”お伊勢参り”は旅文化のゴールデンルート。
- 多くの伊勢商人が日本橋で成功をおさめ、今もなお老舗企業として軒を連ねるなど、日本橋と三重は文化・経済面で深いつながりがある

コンセプト

- 三重の文化にふれてもらうおもてなしの場
- 三重への旅のきっかけ、準備を提供する場
- 三重への共感を呼ぶ三重ファンづくりの場
- 三重県民、県出身者などが「自分ごと」として活用できる場

基本的機能

- 「食を提供する機能」
- 「商品を買っていただく機能」
- 「三重の魅力を体験できる機能」
- 県内への「誘客・集客機能」
- 県内企業を支援する「トライアル機能」
- 三重に関わる人々を増やしていく「ネットワーク機能」

「三重テラス」リニューアル

開設10周年となる令和5年9月にリニューアルオープン！

三重が好きになる。もっと好きになる。

日本橋で出会い、三重の未来を共につむぐ
にぎわいの場・三重テラスへようこそ

基本的な考え方

- 三重の魅力発信の拠点機能のさらなる強化
- 関係者が「**つながる**」ことの促進

リニューアルでの主な変更点

- コワーキング機能**の新設
- 観光コンシェルジュ・コミュニティマネージャー**の常駐
- 運営体制の見直し(イベント企画・運営支援、観光・総合案内、**コミュニティ形成**、情報発信等の業務を**外部委託**)

1階 ショップ・レストラン

● ショップ



県産材のスギやヒノキの温もりを感じる空間に、松阪牛や伊勢茶、真珠、伊賀焼、四日市萬古焼、綿織物をはじめとする、風土が育んだ食品や伝統工芸品を取り揃えました。
「お伊勢参り」が一大ブームとなった江戸時代から旅人をもてなしてきた名物餅など、地元で愛される銘菓も充実しています。日常づかいの品を求めたり、特別な贈り物や手土産を選んだりと幅広くご利用いただけます。

● レストラン



変化に富んだ豊かな自然が多彩な恵みをもたらす三重県。作り手のもとから日本橋へ届いた、四季折々の海・山・里の幸を、郷土料理や土鍋料理などで味わえます。
ランチ、ディナーと幅広い食シーンに利用でき、夜は県内酒蔵の日本酒から軽く一杯という楽しみ方もおすすめです。
三重の食とであい、様々な人とのつながりをつくり深める場で心地よいひとときをお過ごしください。

2階 コミュニティスペース

● コワーキング



会員同士の交流や三重県とつながることができるワークスペースになっています。コミュニティマネージャーが常駐し、三重とつながり何かをしたい！そんな思いのある三重ファンをつなぎ、輪を広げます。

● 観光案内



観光コンシェルジュが三重への旅をご案内します。
1F総合案内、2Fコミュニティスペースにて、三重県の
様々な魅力をお伝えし、あなたの旅をサポートします。

● イベント



コミュニティ形成への取組① 1/2

コワーキング

○営業開始日 令和5年10月2日

○対象者 三重県出身者、三重県在住者など三重県にゆかりのある人
三重県に関心を持ち、三重県を応援する人

○営業時間 午前10時～午後8時(年末年始、施設休業日を除く)
イベント開催時はイベントとの併用
事前申込者や関係者のみを対象としたイベントの場合はコワーキング利用を休止する場合あり

○会員登録制 (<https://mie-terrace.jp/co-working>)

○利用無料

コミュニティ形成への取組① 2/2

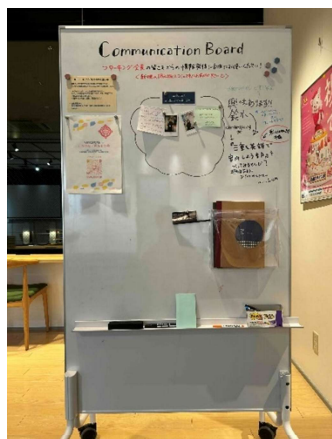
コワーキングの現状

○会員登録者数: **786名**(令和6年6月末現在)

○地域別: おおよそ **首都圏**(東京都、神奈川県、千葉県、埼玉県) **在住者67%**、三重県在住者25%、その他8%

コミュニケーションの仕掛け

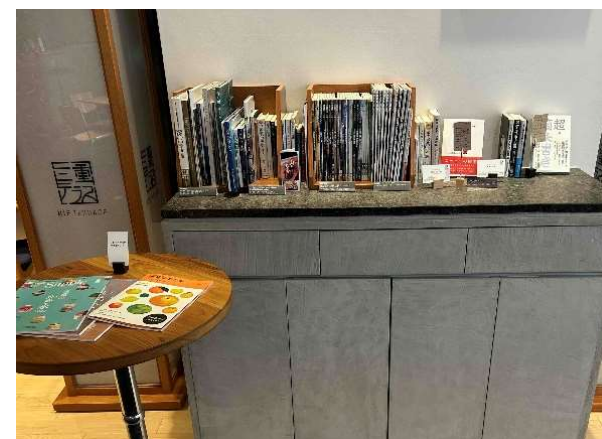
コワーキング利用者の交流が促進されるよう、**コミュニティマネージャーを配置**し、2階コミュニティスペース内に様々な仕掛けを行っています。



コミュニケーションボード



地域別の自由帳



コミュマネ図書館

コミュニティ形成の取組② 1/3



MIE TERRACE

三重テラス「部活動」

令和5年9月のリニューアルを機にコワーキング機能が新設され、より多くのつながりが生まれる場となった三重テラスのコミュニティスペース。ここに興味のあるテーマで定期的・継続的に集うことで三重ファンのコミュニティ(仲間)づくりを目指す新プロジェクト。



公式WEBサイト

【部活動】

部活動の種類



日本酒部



スイーツ部



エシカル・アクション部



みえ みかん部



アクティブレスト部



ビール部



推し部

コミュニティ形成の取組② 2/3

取組事例

● みえみかん部・スイーツ部コラボ企画 「三重の旬のカラマンダリンで大福を作る会」(5月12日)



- ・三重テラス部活動で初のコラボ企画
- ・三重の旬の柑橘「カラマンダリン」で大福作り
- ・大福作りに必要となる、カラマンダリン・しろあん・求肥は三重のものを使用
- ・参加者:28人

● 押し部 『若者×地元愛×CM』で三重を応援！社会実験プロジェクト(6月30日)

- ・一人一つの大好きな三重商品＝〈押し〉を選び、そのCM動画を制作するワークショップ
- ・事業者への確認後、可能なものは三重テラスショップ内やSNS等で公開し、売上アップにつながるのか、検証を行う予定
- ・参加者:14人



コミュニティ形成の取組② 3/3

三重テラス部活動 直近の予定

日本酒部

7/31(木)
18:00~20:00



ビール部



×

合同企画

アクティブレスト部

8/7(木)
18:30~20:00



どうぞお気軽にご参加ください！

三重テラス

MIE TERRACE

ご清聴ありがとうございました。

わかやま紀州館 事例報告

2024年7月26日（金）

和歌山県 食品流通課（わかやま紀州館）

目次



- ① わかやま紀州館 概要
- ② リニューアル
- ③ わかやま紀州館 展望

わかやま紀州館 概要

－基本情報－



- 店舗名 わかやま紀州館
- 所在地 千代田区有楽町 2－10－1 東京交通会館地下1階
- 営業時間 10時～19時（日曜・祝日は～18時）
- 店舗面積 約105㎡（内、事務所17㎡）
- 開店日 2004年2月9日
- 運営業者 和歌山県中小企業団体中央会

わかやま紀州館 概要

－紀州館の機能－



- テスト販売 県内事業者の商品のテストマーケティングの場
3か月のテスト販売を実施し、好評であれば継続した取り扱い
- 情報発信 県職員が1名常駐
首都圏バイヤー、メディア等からの問い合わせに対応
- 出張販売 店舗外で販売活動を行い、紀州館の周知を図る
和歌山県と繋がりのある業者等からの声掛けに応じて対応



わかやま紀州館 概要

－これまでの歴史－



2004年2月9日	高野山、熊野古道の「紀伊山地の霊場と参詣道」世界遺産登録を記念して開設 開設時は「わかやま喜集館」としてスタート
2006年4月	物産機能の追加
2009年1月	店舗面積の増床
2013年4月	わかやま紀州館へ改名
2024年4月	物産機能と観光機能を分割 物産コーナーはわかやま紀州館として運営 観光コーナーは「和歌山県東京観光センター」へ改名
2024年6月7日	リニューアルオープン



リニューアル ー課題ー



- 店舗什器等の老朽化
- 商品数の増加に追いつかない売場
- 統一感の無い商品陳列
- お客様の固定化



リニューアル

－ 5 つのポイント－



- 店舗面積の増床
52 m² → 105 m²
- イートインコーナー（Kii-Stand）の新設
ジェラート、ドリンク、梅酒等の提供
- 明るく、温かみの店内
通りすがりの方に、入ってみようと思われる店内
- 紀州材を活用したカウンター、販売什器
- 取り扱いアイテムの刷新
パンダグッズの販売、重複していたアイテムの整理等



リニューアル スケジュール



	4月	6月	8月	10月	12月	2月	4月	6月
	情報収集			★10/12 プロポーザル募集 ★11/21 ・プロポーザル実施 ・業者決定	設計チームとの打ち合わせ			★6/7 リニューアル オープン
		★外部人材加入				B工事 ★3/1 工事開始	C工事 ★5/24 店舗引渡	

- 4月当初から施工業者、他アンテナショップ等から情報収集開始
- 7月から外部人材としてコーディネーターの加入
- プロポーザルには8事業者が参加
設計・施行事業者と週1で打ち合わせ
- 3月から工事開始し、5月17日に工事終了
工事期間中は店舗近くの物件を借り、仮店舗として営業

リニューアル

ーリニューアル後の反応ー



- 6月1日（土）プレオープン
- 6月7日（金）のグランドオープンには県関係者、県出身俳優の岡本玲さんが駆け付け、約40名のメディア関係者が参加
- 6月の売上は前年比で約77%増
- パンダファンの来館
- 改善を望む声もあり



わかやま紀州館 展望



- イートインコーナーを核としたイベント
季節感のある期間限定商品の展開
梅酒作り等の体験型イベントの実施
他アンテナショップとのコラボ
和歌山県、わかやま紀州館のファン（関係人口）作り
- テスト販売商品の訴求力強化
POP等による物語性の訴求
食べ方、使い方の提案
イートインコーナーでの試食、試飲による販促
- 県内業者の認知度向上
県内業者に出品したいと思われる売場



梅酒無料試飲会 @わかやま紀州館

2024/07/05(金) 17:30 - 19:00 JST

詳細

和歌山梅酒 無料 試飲会
梅の産地和歌山の梅酒を飲んでみませんか？

様々な種類をご用意いたします。
ぜひ味の比べをしていただければと思います。
※お出しする梅酒は画像のものと異なる場合がございます。ご了承ください。